

令和 2 年 度
決 算 報 告 書

令和 2 年 4 月 1 日から
令和 3 年 3 月 3 1 日まで

1. 貸 借 対 照 表
2. 正 味 財 産 増 減 計 算 書
3. 財 務 諸 表 に 対 す る 注 記
4. 附 属 明 細 書
5. 財 産 目 録
6. 収 支 計 算 書
7. 収 支 計 算 書 に 対 す る 注 記

公益財団法人 能村膜構造技術振興財団

1. 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金	21,281,526	20,475,045	806,481
有価証券	0	0	0
流動資産合計	21,281,526	20,475,045	806,481
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	836,869,346	866,673,346	△29,804,000
有価証券	0	0	0
普通預金	50,631,400	19,631,400	31,000,000
基本財産合計	887,500,746	886,304,746	1,196,000
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
固定資産合計	887,500,746	886,304,746	1,196,000
資産合計	908,782,272	906,779,791	2,002,481
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	887,500,746	886,304,746	1,196,000
(うち基本財産への充当額)	(887,500,746)	(886,304,746)	1,196,000
(うち特定資産への充当額)	—	—	
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	21,281,526	20,475,045	806,481
(うち基本財産への充当額)	—	—	
(うち特定資産への充当額)	—	—	
正味財産合計	908,782,272	906,779,791	2,002,481
負債及び正味財産合計	908,782,272	906,779,791	2,002,481

注) 当財団法人は、一種類の公益目的事業のみを行っており、貸借対照表に会計区分は設けていない。

2. (1) 正味財産増減計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	(23,552,731)	(23,674,561)	(△121,830)
基本財産受取利息	4,148,451	4,402,081	△253,630
基本財産受取配当金	19,279,280	19,272,480	6,800
基本財産その他運用益	125,000	0	125,000
②受取寄附金	(0)	(0)	(0)
受取寄附金	0	0	0
③雑収益	(765)	(525)	(240)
受取利息	765	525	240
経常収益計	23,553,496	23,675,086	△121,590
(2) 経常費用			
①事業費	(22,045,455)	(20,953,805)	(1,091,650)
研究助成費	18,000,000	17,700,000	300,000
奨学金	1,260,000	1,560,000	△300,000
会議費	89,540	88,451	1,089
通信費	0	0	0
選考委員報酬	278,425	278,425	0
旅費交通費	96,760	423,130	△326,370
消耗品費	0	0	0
雑費	13,310	25,422	△12,112
事務賃借料	1,900,008	474,675	1,425,333
賃借料	407,412	403,702	3,710
②管理費	(701,560)	(965,428)	(△263,868)
理事会務費	225,432	248,691	△23,259
会務費	9,559	77,520	△67,961
通信費	11,856	11,742	114
報酬	55,685	111,370	△55,685
旅費交通費	40,340	187,960	△147,620
什器備品費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
り入代	0	0	0
新聞図書費	0	0	0
賃借料	203,700	201,852	1,848
印刷製本費	0	0	0
雑費	154,988	126,293	28,695
経常費用計	22,747,015	21,919,233	827,782
評価損益等調整前当期経常増減額	806,481	1,755,853	△949,372
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	806,481	1,755,853	△949,372
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	—	—	—
(2) 経常外費用			
経常外費用計	—	—	—
当期経常外増減額	—	—	—
当期一般正味財産増減額	806,481	1,755,853	△949,372
一般正味財産期首残高	20,475,045	18,719,192	1,755,853
一般正味財産期末残高	21,281,526	20,475,045	806,481
II 指定正味財産増減の部			
基本財産（投資有価証券）評価損益	1,196,000	△1,696,000	2,892,000
当期指定正味財産増減額	1,196,000	△1,696,000	2,892,000
指定正味財産期首残高	886,304,746	888,000,746	△1,696,000
指定正味財産期末残高	887,500,746	886,304,746	1,196,000
III 正味財産期末残高	908,782,272	906,779,791	2,002,481

2. (2) 正味財産増減計算書内訳表

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	(17,222,291)	(6,330,440)	(23,552,731)
基本財産受取利息	2,710,393	1,438,058	4,148,451
基本財産受取配当金	14,430,648	4,848,632	19,279,280
基本財産その他運用益	81,250	43,750	125,000
②受取寄附金	(0)	(0)	(0)
受取寄附金	0	0	0
③雑収益	(765)	(0)	(765)
受取利息	765	0	765
経常収益計	17,223,056	6,330,440	23,553,496
(2) 経常費用			
①事業費	(22,045,455)		(22,045,455)
研究助成費	18,000,000		18,000,000
奨学費	1,260,000		1,260,000
会議費	89,540		89,540
通信費	0		0
選考委員報酬	278,425		278,425
旅費交通費	96,760		96,760
消耗品費	0		0
雑費	13,310		13,310
事務賃借料	1,900,008		1,900,008
賃借料	407,412		407,412
②管理費		(701,560)	(701,560)
事務費		225,432	225,432
会議費		9,559	9,559
通信費		11,856	11,856
報酬		55,685	55,685
旅費交通費		40,340	40,340
什器備品費		0	0
消耗品費		0	0
リース代		0	0
新聞図書費		0	0
賃借料		203,700	203,700
印刷製本費		0	0
雑費		154,988	154,988
経常費用計	22,045,455	701,560	22,747,015
評価損益等調整前当期経常増減額	△4,822,399	5,628,880	806,481
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△4,822,399	5,628,880	806,481
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	—	—	—
(2) 経常外費用			
経常外費用計	—	—	—
当期経常外増減額	—	—	—
当期一般正味財産増減額	△4,822,399	5,628,880	806,481
一般正味財産期首残高	—	—	20,475,045
一般正味財産期末残高	—	—	21,281,526
II 指定正味財産増減の部			
基本財産(投資有価証券)評価損益	717,600	478,400	1,196,000
当期指定正味財産増減額	717,600	478,400	1,196,000
指定正味財産期首残高	—	—	886,304,746
指定正味財産期末残高	—	—	887,500,746
III 正味財産期末残高	—	—	908,782,272

(注) 当財団は、貸借対照表を公益目的事業会計と法人会計に区分していないため、一般正味財産期首残高及び一般正味財産期末残高、指定正味財産期首残高及び指定正味財産期末残高並びに正味財産期末残高については、合計欄に記載している。

3. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・移動平均法による原価法

その他の有価証券

時価のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法

(売却原価は移動平均法により算出)

時価のないもの・・・移動平均法による原価法

(2) リース取引の処理方法について

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・

リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(特定資産は該当なし)

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	866,673,346	1,196,000	31,000,000	836,869,346
有価証券	0	0	0	0
普通預金	19,631,400	31,000,000	0	50,631,400
合計	886,304,746	32,196,000	31,000,000	887,500,746

注) 投資有価証券の当期増加額 1,196,000円は、時価評価による評価益である。

投資有価証券の当期減少額 31,000,000円は、投資有価証券の満期償還によるものである。

普通預金の当期増加額 31,000,000円は、投資有価証券の満期償還による入金である。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。(特定資産は該当なし)

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	836,869,346	(836,869,346)	—	—
普通預金	50,631,400	(50,631,400)	—	—
合計	887,500,746	(887,500,746)	—	—

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
ザ・ゴールド・マンサックス パワーリバースデュアル債	50,000,000	46,886,750	△ 3,113,250
ザ・ゴールド・マンサックス 5944	50,000,000	50,040,000	40,000
ザ・ゴールド・マンサックス 8293	100,000,000	95,500,000	△ 4,500,000
ノムラシルフリミテッド	49,650,000	49,950,000	300,000
合計	249,650,000	242,376,750	△ 7,273,250

4. 附属明細書

1、基本財産及び特定資産の明細

「3. 財務諸表に対する注記」の「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」及び「3. 基本財産及び特定資産の財源等 の内訳」に記載している。

2、引当金の明細

該当事項ありません。

5. 財産目録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産	預金	普通預金 三井住友銀行備後町支店	運転資金として	21,281,526
流動資産合計				21,281,526
固定資産				
基本財産	預金	普通預金 三井住友銀行備後町支店	運用益を、公益目的事業（60%） 及び管理業務（40%）に使用している 共用財産である	18,860,000
	投資有価証券	円建債券 ザ・ゴールド・マンサックス パワーリバー デュアル債		50,000,000
	投資有価証券	円建債券 ザ・ゴールド・マンサックス 5944		50,000,000
	投資有価証券	円建債券 ザ・ゴールド・マンサックス 8293	運用益を、公益目的事業（65%） 及び管理業務（35%）に使用している 共用財産である	100,000,000
	預金	普通預金 三井住友銀行備後町支店		25,350,000
	投資有価証券	円建債券 ムラサキリミット 50243		49,650,000
	投資有価証券	国内投資証券 グローバル・ワン不動産投資 法人	運用益を、公益目的事業（60%） 及び管理業務（40%）に使用している 共用財産である	4,824,000
	預金	普通預金 三井住友銀行備後町支店	運用益を、公益目的事業に使用し ている	6,421,400
	投資有価証券	太陽工業株式会社 株式		417,678,660
	投資有価証券	TSP太陽グループ株式会社 株式	運用益を、公益目的事業（75%）及 び管理業務（25%）に使用している共 用財産である	164,716,686
固定資産合計				887,500,746
資産合計				908,782,272
負債合計				0
正味財産				908,782,272

(内部管理事項)

6. 収支計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	(21,760,000)	(23,552,731)	(1,792,731)	
基本財産利息収入	2,500,000	4,148,451	1,648,451	
基本財産配当金収入	19,260,000	19,279,280	19,280	
基本財産その他運用収入	0	125,000	125,000	
(2) 寄附金収入	(0)	(0)	(0)	
寄附金収入	0	0	0	
(3) 雑収入	(1,000)	(765)	(△235)	
利息収入	1,000	765	△235	
事業活動収入合計	21,761,000	23,553,496	1,792,496	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	(19,290,000)	(22,045,455)	(2,848,035)	
研究助成費支出	14,000,000	18,000,000	4,000,000	
奨学金	1,260,000	1,260,000	0	
会議費支出	150,000	89,540	△60,460	
通信費支出	30,000	0	△30,000	
選考委員報酬	400,000	278,425	△121,575	
旅費交通費支出	950,000	96,760	△853,240	
消耗品費支出	0	0	0	
雑費支出	100,000	13,310	△86,690	
事務費支出	2,000,000	1,900,008	△99,992	
賃借料支出	400,000	407,412	7,412	
(2) 管理費支出	(2,480,000)	(701,560)	(△1,778,440)	
事務費支出	1,000,000	225,432	△774,568	
会議費支出	100,000	9,559	△90,441	
通信費支出	70,000	11,856	△58,144	
報酬	200,000	55,685	△144,315	
旅費交通費支出	450,000	40,340	△409,660	
什器備品費支出	0	0	0	
消耗品費支出	50,000	0	△50,000	
リース代支出	10,000	0	△10,000	
新聞図書費支出	0	0	0	
賃借料支出	200,000	203,700	3,700	
印刷製本費支出	0	0	0	
雑費支出	400,000	154,988	△245,012	
事業活動支出計	21,770,000	22,747,015	977,015	
事業活動収支差額	△ 9,000	806,481	815,481	
II 投資活動収支の部	—	—	—	
III 財務活動収支の部	—	—	—	
IV 予備費支出	—	—	—	
当期収支差額	△ 9,000	806,481	815,481	
前期繰越収支差額	18,719,000	20,475,045	1,756,045	
次期繰越収支差額	18,710,000	21,281,526	2,571,526	

7. 収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金及び流動資産に計上している有価証券を含めている。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
流動資産		
現金・預金	20,475,045	21,281,526
有価証券	0	0
合 計	20,475,045	21,281,526
流動負債		
預り金	0	0
合 計	0	0
次期繰越収支差額	20,475,045	21,281,526